

農家民泊受入に際しての注意点

【新しい生活様式を取り入れたガイドラインチェック項目】

1. 受入前後も含めた感染予防対策の実施		
	項目	チェック
1	お迎え時に体温を測定、症状の有無を確認しているか。 (具合が悪い場合は、お断りします)	
2	体調不良の方が入室しないように、ポスター等による掲示や呼びかけの工夫を行っているか。	
3	感染拡大している国や地域へ14日以内に訪問している方はいないか。	
4	宿に入る前に消毒用アルコール等による消毒液を設置し、消毒を呼びかけている。	
5	主に手が触れる場所を消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有した消毒液で定期的に拭き取りをしているか。 (例) ドアノブ、テーブル、リモコン、電気スイッチなど	
6	下記の(例)のような飛沫感染症を防ぐための徹底した対策を行っているか。 (例) 「手が届く範囲以上の距離を保つ」 「声を出さず多い場合はマスクを着用する」	
2. クラスター(集団)感染発生リスクの高い状況の回避		
1	換気設備の適切な運転・点検を実施しているか。	
2	定期的に外気を取り入れる換気を実施しているか。	
3	料理は大皿ではなく、個別に盛るようにしているか。	
4	共有物の適正な管理または消毒の徹底をしているか。 (例) 布団、まくら、など	
3. 感染疑いがある客が発生した場合の対応		
1	感染者が出た場合に連絡を取れるようにしているか。 (保健所に連絡し指示に従う)	
2	感染疑いがある方へマスクの着用をお願いし、隔離した部屋で待機をお願いしているか。	